

# 令和5年度 更北地区住民自治協議会 事業計画

## I 本会の活動

### 1 会議等の開催

総会のほか、常任評議会、部会長会及び予算調整委員会などの会議を開催

### 2 各種団体との連携・協働

各種団体との連携・協働による地域住民自治の推進

### 3 必須・選択事務の実施

各種団体の支援や協力を得ながら必須・選択事務の実施

### 4 各団体への活動助成

各種団体の活動を支援するため、予算の範囲内で必要な財源的援助

### 5 各種募金の募集及び取りまとめ

「日赤活動資金」「赤い羽根共同募金」「緑の募金」等

### 6 住民自治活動保険に関すること

住民が安心して、区や自治会・住民自治協議会の活動に参加できる安全対策  
・保険期間 令和5年6月1日から1年間

### 7 川中島古戦場まつり、三太刀まつりの協力

### 8 丹波島橋渋滞解消に向けた活動継続

### 9 一人ひとりが支えあい、誰もがいきいきと安心して暮らせるまち更北

## II 各部会の活動

### 1 総務・広報部会

(1) 広報紙の発行

(2) ホームページの充実

(3) 地域間交流事業の実施

(4) 更北地域紹介番組の制作・放映

(5) 更北安全住民大会の開催

(6) 新型コロナウイルス感染症予防対策の推進

- (7) 地域未来創造委員会による新たな地域づくりの研究・提言・推進
- ・「地域未来創造委員会」定例会の開催（奇数月）
  - ・「コミュニティースクール」の開催・支援
    - 子ども未来会議の開催
    - スクールが係わる地域・各部会開催のイベント支援
  - ・「ボランティアによる多様な支え合い地域づくり」の支援・推進
  - ・各界各層の有識者による講演・意見交換会の実施

## 2 健康福祉部会

- (1) ボランティアセンターの活用
- (2) 地域包括ケア(支え合い)の推進
- (3) 更北地区子どもフェスティバルの開催
- (4) 健康づくり講座の開催
- (5) 親子ひろばの実施
- (6) 福祉自動車の運行
- (7) 介護者の集い・きぼうの旅の実施
- (8) 住民福祉大会の実施
- (9) 結婚相談所の開設
- (10) オレンジカフェの開催
- (11) 法律相談所の開設
- (12) 夏まつりの開催
- (13) お茶のみサロンの実施
- (14) 介護予防事業の実施
- (15) その他必須事務
  - ・健康福祉部会理事、評議員の推薦
  - ・長野市社会福祉大会における被表彰者の内申
  - ・災害見舞金品事業に係る罹災者の報告

## 3 防災部会

- (1) 防災部会の体制充実
- (2) 防災研修の実施（ボランティアセンターと連携）
- (3) 親子防災教室の開催（ボランティアセンターと連携）
- (4) 地域防災力向上のための防災用品購入、防災マップ作成等の支援
- (5) 水害発生時の避難行動、要支援者、弱者に特化した支援の確立

## 4 防犯・交通安全部会

- (1) あいさつ運動の推進
- (2) 児童・生徒の登下校時及び高齢者の見守り活動の推進（防犯協会と連携）

- (3) 「4期交通安全運動」の街頭啓発活動への参加〈交通安全協会と連携〉
- (4) 新入学児童への祝い品の配布

## 5 環境部会

- (1) 花いっぱい運動の実施
- (2) ゴミゼロ運動・春・秋の大掃除の実施
- (3) 新任環境美化推進員学習会・視察研修会の実施
- (4) ゴミステーション更新補助
- (5) 啓発用等看板の設置事業
- (6) 横断地下道等の落書きの調査
- (7) その他必須事務
  - ・ごみ集積所における分別用備品等の管理及び違反ごみの対応
  - ・「ごみ分別強化月間」集積所巡回指導
  - ・不法投棄に関する情報提供及び防止に関する対策

## 6 地域公民館部会

- (1) 更北地区スポーツ大会の開催
- (2) 更北地区文化芸術祭の開催
- (3) 人権講習会の実施
- (4) 成人式の運営
- (5) スポーツ講習会・マレットゴルフ大会・綱引き大会の実施

## 7 文化教育部会

- (1) 「第3回わくわくフェスタ」の開催 7月29日(土)
- (2) マイタイムラインづくり(親子で自分の家から災害避難手順を考える) 8月~9月頃
- (3) プログラミング ロボット作り 簡単なゲーム作り 12月

## 8 地域活性化部会

- (1) 学農・農地再生事業
  - ・小学生との農業体験事業
  - ・長野市農業公社・農業委員会・JAと連携し荒廃農地・遊休地の解消をはかる

## Ⅲ 地区委員会の活動

### 1 青木島地区委員会

- (1) 環境整備事業(犀川遊歩道、公園、遊園地)
  - ・環境部門、各区役員が主体となり、丹波島橋及び長野大橋上流の犀川右岸堤防遊歩道の整備を実施する。
  - ・地区内の公園、遊園地内の草刈り、砂場等の整備を行い、快適で安全・安心な生活環境の維持を図る。
  - ・長野大橋上流犀川右岸河川敷の有効活用を検討していく。

## (2) 防災対策事業

- ・各区の自主防災組織が主体となり、防災訓練・各区のイベント（夏祭り等）の安全防災活動を行い、地域の防災力を高める。
- ・避難行動要支援者名簿について、民生児童委員、各区役員が連携して随時見直すと共に避難弱者への対策を強化する。
- ・防災講座等を積極的に活用して、防災意識向上の啓発活動を推進する。

## (3) 新型コロナウイルス感染症対策事業

- ・コロナ感染防止対策の周知徹底と強化に取り組む。
- ・蔓延防止のため、マスク・消毒液等を整備し、各公民館等に配備する。

## (4) 防犯・見守り事業

- ・安全な地域の実現を目指し、地区内の小・中学校の児童・生徒、高齢者の見守り活動及び防犯活動を推進する。
- ・更北地区支え合い活動の啓発、推進を図る。
- ・防犯講話・防犯講座・防犯寸劇などにより防犯意識の向上を図る。

## (5) あいさつ運動

- ・学校と協働して、あいさつ運動に取り組む。

## (6) 渋滞対策

- ・丹波島橋周辺の渋滞緩和及び犀川への新橋建設について更北地区住民自治協議会の取り組みを支援していく。

## (7) その他

- ・青木島地区委員会意見交換会を開催する。

## 2 真島地区委員会

### (1) 地域振興事業

- ・地域づくり分科会の充実を図り、諸施策の提案を推進。
- ・「よってけや真島」、「ホワイトリング」との連携で地元農産物の販売。
- ・地元スポーツ団体とのコラボでスポーツへの関心を高める（バスケット観戦）。

### (2) 防災・防犯事業

- ・自主防災訓練の実施、避難行動の再確認。  
真島公民館、一時避難場所の徹底及びホワイトリングの一時避難場所指定を市へ要請。
- ・児童登下校時見守り活動推進（防犯連絡協議会と連携）。
- ・交通法改正（自転車走行時のヘルメット着用）による交通安全への啓蒙（交通安全協会との連携）。
- ・防犯灯設置、防犯カメラ設置検討による「安全・安心」のまちづくり。

### (3) 地域活動支援

- ・健康体操等の諸行事を公民館活動と協力し推進。
- ・真島小学校創立 150 周年事業を支援。
- ・地区内各種団体・サークルへの助成。

### 3 小島田地区委員会

- (1) 福祉活動の推進
- (2) 防災・減災に向けた取り組みの充実（防災訓練・防災研修の実施）
- (3) 住民参加の見守り活動（安心・安全に向けた推進）
- (4) 「小島田ふれあい祭り」の充実開催
- (5) 地域要望の実現に向けた取り組み推進
- (6) 「川中島古戦場史跡公園」の活性化
- (7) 資源回収の取り組み（毎月第2日曜日は「資源回収の日」）
- (8) 更北地区・小島田地区各種団体事業、施策への積極的参加
- (9) 「広報おしまだ」の発行（年2回 7月・12月）

### 4 稲里地区委員会

今年度は、今後の新型コロナウイルス感染者数の減少とともに政府による5月8日（月）からの方針転換が図られるので、これまでの様な自粛ではなく徐々に会議、イベントを含めてマスクの不着用を個人の判断に任せた自由な中に、基本のコロナ対応を踏まえた構想の下に、各種事業を展開していく事としたい。

- (1) 地区内の連絡・報告事項については、原則として月定例区長会後において開催すること。  
（但し、地区委員長が、議長となり運営する）
- (2) 下氷鉋小学校運営のホタルに関する行事等は学校において計画し、稲里地区委員会（以下：地区委員会という。）は「ホタルの郷再生実行委員会」を主体として、補助していく事とし、その施設・設備の改修工事については予算の範囲において補助する。
- (3) 「稲里ふれあい祭り」は、実施する方向で旧役員の応援を求めて検討委員会、準備委員会を立ち上げて6月中旬を目途に組織体制を確立する。【開催日： 月 日（ ）】
- (4) 「稲里町消防後援会」については、趣旨を踏まえて「更北消防第四分団」の後援資金積立等、地区委員会としてその行事を応援する。
- (5) その他、地区委員会として必要に応じて対処すること